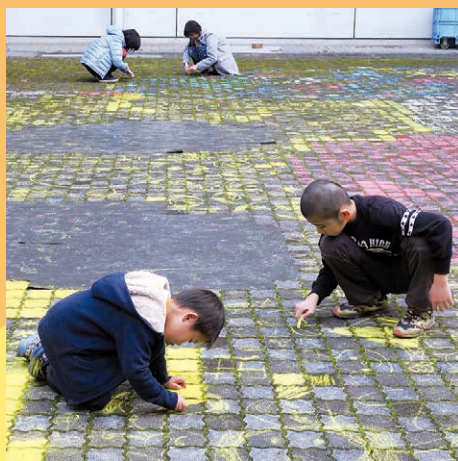


# たわわ 2018 No. 105

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。



大学とまちは、  
アートで

つながる、  
ひろがる。



# 東海大学教養学部 アート&デザイン展

「今まで人に見られるようなことはなかったけれども、今度は美術館での展示となる。これまで学んできた成果を十分に発揮できるように、これまでにないくらいの完成度を目指したい。力を尽くして制作に取り組むので、その成果を見てもらいたい」

これは、東海大学教養学部芸術学科美術学課程の学生の、「卒展」への意気込みの言葉です。

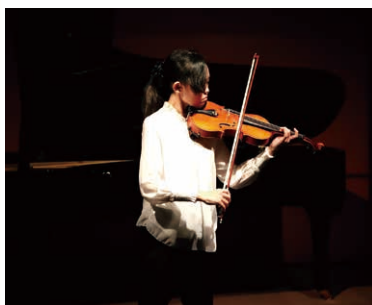


平塚市美術館でのアート&デザイン展

平塚市美術館でのアート&デザイン展。以前、美術学課程の卒業制作展は学内の施設で行われていました。また、音楽学課程の学生の発表の場も学内がメインでした。展示したものが外に出て一般の方の目に触れたり、日頃のレッスンの成果を一般の方に聞いてもらったりするのは、学生にとって意義のあることと考え、大学と市の連携のもと「アート&デザイン展」は実現しました。

美術学課程とデザイン学課程の四年生たちは毎年、全員で搬入搬出を行います。当初は設営も手探りで、植木屋さんに急きょクレーンをお借りしてやっと搬入搬出するなどしていたのですが、現在では、大学に関わりのある業者さんに毎年協力していただいてスムーズに行えるようになっています。

「準備から片付けまで全て含めて卒業制作の工程です。作ったものは自分だけで満足しないで、見ていただいて初めて完結するもの。制作には集中力が必要ですから、自分自身と画面や素材と、対一の部分が多いんです。しかし、展示することまでやると考えると、一対一だけというわけにはいかない。自分以外の他の人たちと共に活かしあえるような、学生にそういう力が蓄えられていくといいなという思いがあります」と、美術学課程の河野教授はおっしゃいました。



美術館コンサート

「卒展」は「アート&デザイン展」という名称で、平塚市美術館で二〇〇五年から毎年一月頃に開催されています。この期間、美術学課程とデザイン学課程の四年生による卒業制作が展示され、音楽学課程の学生のコンサートが行われます。以前、美術学課程の卒業制作展は学内の施設で行われていました。また、音楽学課程の学生の発表の場も学内がメインでした。展示したものが外に出て一般の方の目に触れたり、日頃のレッスンの成果を一般の方に聞いてもらったりするのは、学生にとって意義のあることと考え、大学と市の連携のもと「アート&デザイン展」は実現しました。

音楽学課程のコンサートは、四年生ではなくと

も参加することができます。毎年このコンサートに参加できることを楽しみにしている学生もいて、「学校の外で演奏をさせていただく機会があまりないのでとても緊張しますが、たくさんの方々の方に響くような演奏をしようと心がけています」、「美術館コンサートはお客さんとの距離が近く、会場が一体となって楽しむことができます。普段の演奏会とは少し違った雰囲気を楽しみながら心を込めて演奏したいです」と、今年のコンサートへの意気込みを語ってくれました。

音楽学課程の沖野教授も「ものとして作品があるわけではないので、コンサート本番での一瞬一瞬に力を注ぐのが音楽です」とおっしゃいます。

練習は一人か、アンサンブルでも二～三人だけで行います。しかし、本番で聴き手がいないとどれだけ練習をしてもその意味がなくなってしまうので、学生たちの魂を込めた一瞬に地域の皆様と立ち会って聞き届けてほしい、との思いがいつもあるそうです。

このように、東海大学では地域と交流するイベントを数多く行っています。



TOKAIグローバルフェスタの様子

五～六年前からは芸術学科の教員主体の学園祭として、「おひろめ芸術祭」が始まりました。おひろめ芸術祭では「おひろめ」する相手は地域の人々です。音楽や美術や工芸など、体験しながら親しんでもらうプログラムを作り、実施していました。今では全学的な企画となり、「TOKAIグローバルフェスタ」という名称で大規模に実施しています。その日は高齢者から子どもまでさまざまな年代層で大にぎわいです。地域の御家庭が三代で来場して、楽しんでいる姿も見受けられます。

その他にも今年は平塚駅の駅ビル・ラスカで「ラスカ七夕☆アートスパーク」や「ラスカ七夕☆きらめきコンサート」などが実施され、学生がワークショップの指導やコンサートの演奏に携わっています。

学生たちの制作や演奏に触れた地域の人々は、楽しむと同時に若い人々の芸術に向かう姿勢を応援する気持ちが芽生えているのか、アート&デザイン展ではリピーターも多く、学生に差し入れをくださる方も少なくないそうです。

学生たちだけの大学ではなく広く地域の人々を受け入れ、学生たちは大学の構内だけではなく地域に飛び出して行き、繋がっていく活動は今日も続いています。

## 沖野成紀

1995年、東京大学大学院人文科学研究科美学芸術学専攻博士課程満期退学。

1996年、東海大学教養学部芸術学科音楽学課程専任講師。2016年から平塚市文化振興懇話会議長を務める。最近では、実験音楽美学の名の下に、幅広く音楽現象への科学的アプローチを試みている。共同研究「音楽の音高・強弱変動に対する《ゆらぎ》解析の様式分析への応用-ドゥビュッシーとラヴェルのピアノ曲の比較-」で、2006SASポスタープレゼンテーション最優秀賞。それらの論文はインターネット上で閲覧可能。現在、東海大学教養学部芸術学科音楽学課程教授、大学院芸術学研究科音響芸術専攻主任。

## 【プロフィール】



## 河野孝博

1979年、東海大学教養学部芸術学科美術学課程卒業。第1回東京セントラル美術館油絵大賞展(1981年)、第8回伊藤廉記念賞展(1991年)などに出品。2008年「WORKS - 9人の仕事 -」(〜18. 平塚市美術館アトリエA)、2011年個展/表参道画廊+MUSÉE F(東京)、ぎやるり葦(山形市)、2017年個展/表参道画廊(東京)など、現在までグループ展、個展を中心に発表を継続している。現在、東海大学教養学部芸術学科美術学課程教授、大学院芸術学研究科造型芸術専攻主任。

## ひらつかの文化財を知ろう⑩

### 制度としての文化財



国登録文化財  
旧横浜ゴム平塚製造所記念館

「文化財」の名称は昭和25年（1950年）の文化財保護法の成立で有形・無形文化財や史跡名勝天然記念物などを一括して文化財と呼ぶことにしたのが始まりです。

明治期には「古器旧物保存方」の太政官布告や「古社寺保存法」の制定などの伝統文化や文化遺産保護の対策が講じられるようになりましたが、それ以前となると保護の認識はなく、それぞれの地域で景観や信仰・伝統を自然に受け継ぎ、古い建物などがあるがままに利用している状態でした。

現在は法律のもとに文化財の保護が図られていますが、翻ると価値観の異なる法律や社会情勢によって多くの文化財が失われています。世界的には世界遺産であるバーミヤン（アフガニスタン）の仏像が大砲で破壊されたことも仏教の偶像崇拜が当時の政権の制度に合わないという理由からでした。日本では明治の廃仏毀釈や第二次大戦中には金

属を補うため寺院から多量の梵鐘が供出されました。

文化財保護法施行以降の大きな制度変更としては、平成8年（1996年）の建造物に対する登録文化財の創設があります。建物の外観を重視し、緩やかな規制の下に保護する制度で、「歴史的景観に寄与しているもの」「造形の規範となっているもの」「再現することが容易でないもの」を登録の基準とします。

所有者による保存に向けての意思が明らかであれば文化庁が応援する制度といえ、多くの文化財建造物が残されることとなりました。平塚では平成16年（2004年）旧横浜ゴム平塚製造所記念館が登録されています。

今年6月の国会では文化財に関連した法律の一部が改正される法律が成立しました。これによれば、今後は文化財指定や登録の有無にかかわらず計画的に文化財の保存・活用を促進するため、地域社会が行政と協働してその継承に取り組むことができるようになります。地域で文化財保護を担うことになるのです。



大正期の記念館

## リトアニアだより(5)

今回は、リトアニア共和国カウナス市を紹介します。カウナス市は人口約30万人で、リトアニアで2番目に大きな都市です。リトアニアを代表する2つの大河の合流点に位置しており、交通の要衝としてリトアニアで最も重要なコミュニケーションの中心地と言われています。

日本とも馴染みが深く、第二次世界大戦中に多くのユダヤ人を救った「命のビザ」で有名な外交官である杉原千畝（すぎはらちうね）氏が領事代理として勤務した旧日本領事館があった都市として有名です。

カウナス市では、クラシックやジャズなど多彩な音楽イベントやフェスティバ



カウナスのガイドブックは市オリパラ推進課へ



カウナス市議会議場

ルが盛んに行われていて、多くの観光客が訪れます。また、世界大戦前の建築物が数多く残っている都市として高く評価されており、ヨーロッパ都市遺産2022のホストシティとして認定されたことに続き、ユネスコ世界遺産の登録も目指しています。

カウナス市は、リトアニアで最大の学生街でもあり3万5千人以上の若者が勉学に励んでいます。緑の通り、並木道、広場が広がり、数多くの博物館、劇場、大学、カレッジ、高級ホテル、レストラン、カフェ、バーなども楽しむことができます。

2017年10月にカウナス市パネムネ小学校長を含む教育関係者が、港小学校を訪問し、様々な交流を希望したことを契機に、港小学校が同校と交流を続けていくこととなりました。2018年10月には、平塚市教育委員会とカウナス市教員資格センターが協定を結び、今後、両市の教育を中心とした交流が進むこととなります。



カウナス市の街並み

# 足もとの星座たち 第5回



秋の四辺形とペガサス座、アンドロメダ座

「足もとの星座たち」第5回は、秋を代表するペガサス座とアンドロメダ座をご紹介します。

天高く馬肥ゆる秋と言われるように、移動性高気圧に覆われた秋晴れの日の夜は、星を見るのにとってつけです。秋が深まってきた10月から11月の夜21時～22時頃、南の空を見上げると、頭の真上近くにやや暗い星でつくられつつも目立つ四角形の星ならびを見つけることができます。これを「秋の四辺形」といい、秋の星や星座を探するときのいい目印となります。この秋の四辺形の4つの星のうち、3つの星（シエアト、マルカブ、アルゲニブ）がペガサス座に属し、残る1つの星（アルフェラッツ）はアンドロメダ座に属しま

す。アルフェラッツはアラビア語で“馬”という意味を持ちますが、王女アンドロメダの頭の星となっているのです（ペガサス座の星座絵タイルでアルフェラッツが点線で結ばれているのはそのためです）。

ペガサス座は秋の四辺形を胴体として、そこから西を向いて首と頭、2本の前足が出ています。ペガサスは、ギリシャ神話に登場する髪の毛がすべて蛇という怪女メドゥーサの血から生まれたと言われ、メドゥーサを退治した勇者ペルセウスの愛馬となった天馬です。なお、ペガサス座の星座絵タイルにはもう一頭、馬の頭が描かれていますが、これは別の星座、こゝま座です。一説にはペガサスの弟ケレリスの姿だと言われています。

アンドロメダ座はギリシャ神話における古代エチオピアの王女アンドロメダを象った星座です。アンドロメダは母カシオペヤが彼女の美しさを自慢したために怪物ケートスの生贄にされてしま



アンドロメダ銀河およそ2000億の星があつまる渦巻銀河（関谷育雄氏撮影）

ますが、勇者ペルセウスに助けられことで有名なお姫さまです。なおペルセウスがアンドロメダを助けたときに載っていたのが前述した天馬ペガサスです。アンドロメダ座には天の川銀河の外にある別の銀河、アンドロメダ銀河があります。松本零士の作品『銀河鉄道999』の終着駅としても描かれたこの銀河は、地球から230万光年かなたにあり、天の川銀河より大きく星の数も多いと考えられています。空が暗いところであれば肉眼でもぼんやりとした姿を見ることができ、平塚でもよく晴れた日の夜であれば双眼鏡などでその微かな姿を見ることができ

ます。ペガサス座の星座絵タイルは紅谷町パールロードほかに7つ、アンドロメダ座の星座絵タイルは銀座通りと大門商店街の交差点ほかに5つ設置されています。外歩きしやすい秋晴れの日に、ぜひ探しに行ってみてください。

（平塚市博物館学芸員）



ペガサス座の星座絵タイル



アンドロメダ座の星座絵タイル

## 平塚市文化振興基金に御協力を

平塚市文化振興基金に御協力を平塚市文化振興基金は、市民文化の振興を図るために活用されています。基金に御協力くださる方は、平塚市文化・交流課まで御一報ください。

(0463-32-2235)

## 平塚市文化祭のご案内

10月4日～11月18日まで、第66回平塚市文化祭を開催しています。詳しくは平塚市のホームページ (<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp>) をご確認ください。社会教育課 (0463-35-8123) に御連絡ください。



華道展



音楽



剣詩舞道

(昨年度の様子)

発行 平塚市文化・交流課

〒254-0045 平塚市見附町 15-1 平塚市民センター内 電話 0463-32-2235 FAX 0463-31-6466

平成30年(2018年)10月15日発行 e-mail [bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp](mailto:bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp) ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bunka/index.htm>

再生紙を使用しています